

各務原市総合計画 子ども版

かかみがはら

イラストで表現したかかみがはら

本総合計画の表紙では、各務原市の特徴をイラストで描き、目指すまちの姿「もっと みんながつながる 笑顔があふれる 元気なまち ～しあわせ実感 かかみがはら～」を表現しました。



「ホッケー王国」かかみがはら



学びの森の「イチヨウ並木」



各務原アルプスや木曽川など
「豊かな自然」



空を飛ぶ「飛行機」



「アクセスが便利」なまち



県下ナンバーワンの
「ものづくり産業」



新境川堤の「百十郎桜」

「各務原にんじん」が
どこかに描かれています。
ぜひ探してみてくださいね！



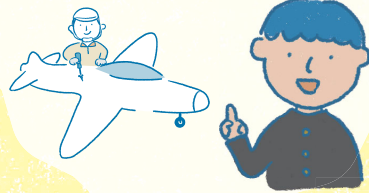
今日は市役所の方に来てもらって、「各務原はこんなまち！」についてみんなで話し合う特別授業だぞ～！



各務原市役所から来ました！
かかみ はらと です！さっそくけど、みんなの思う「各務原はこんなまち！」を教えてくださいかな？

ものづくりのまち！

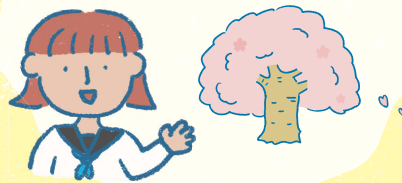
ぼくのお父さんは航空機をつくるお仕事をしてる！



県下ナンバーワンのものづくり
・航空機や自動車のほか、ITやロボット、医療機器といった先端産業
・製造品出荷額は県下トップクラス

にぎわいのあるまち！

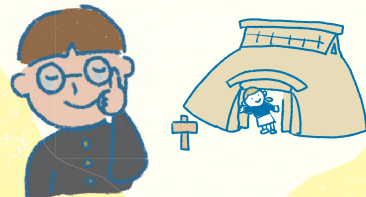
春に開催される桜まつりに毎年行ってるよ！



人を惹きつける魅力・賑わい
・岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、新境川堤の桜並木、河川環境楽園、大型ショッピングモール

伝統と歴史のまち！

興味深い遺跡がたくさん残っているよね！



息づく伝統と歴史
・炉畑遺跡、坊の塚古墳、鶴沼宿、各務の舞台(村国座)

ホッケーが盛んなまち！

わたしもホッケーをやっていて大きい大会に出るのが夢！



ホッケー王国かかみがはら
・小学生から社会人まで全国レベルの成績
・世界大会やオリンピックの選手

自然いっぱいのまち！

緑いっぱいの公園で愛犬と散歩するのが日課！



豊かな自然
・木曽川、田園風景や山並み
・市民公園や学びの森

交通の便がいいまち！

岐阜県で1番駅数が多いらしいね。おでかけしやすくて便利よね！



便利なアクセス
・JR高山本線、名鉄各務原線
・東海北陸自動車道、国道21号

みんなたくさんありがとう！どれもその通り！各務原にはいいところがたくさんあるよね。



でももし、今みんなが教えてくれた各務原の魅力や好きなところがなくなったらどう？

そんな各務原には住みたくないな～。



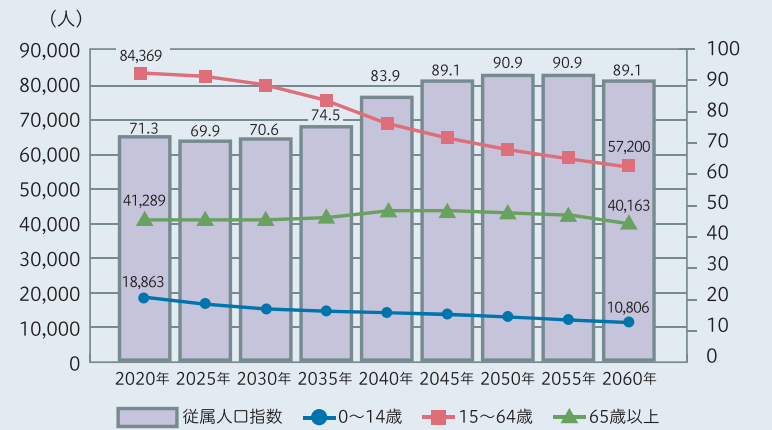
ホッケーできないのは嫌だ！



そうだよね。でもこのままだとそうなる可能性があるんだ。

え？どういうこと

どんなことが起こるの？



生産年齢人口と年少人口の減少は令和2(2020)年以降継続し、老年人口は令和27(2045)年にピークを迎え、その後は減少に転じると予測され、従属人口指数(※)は、令和32(2050)年にピークを迎えた後、令和42(2060)年に減少に転じると予測されるんだ。

※生産年齢人口100人が年少者と高齢者を何人支えているかを示す値

人口が減ると...

生活基盤

地域を支える人材の不足
空き家、空き店舗の増加など
生活環境の変化



医療・福祉

年金制度への影響、高齢者増による医療・福祉需要の増大と医療・福祉体制の維持困難



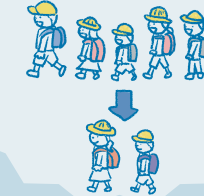
財政

個人市民税が減少し、行政サービスや社会インフラの維持へ支障



子育て

年少人口の減少により、子ども同士の活動やコミュニティが衰退



産業・労働

人口減少による消費減退とリストラや給与削減等、経済成長の鈍化



などいろんな問題が起こるんだ。

どうしたらいいの？！



なんてこった！

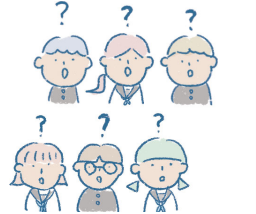


みんなが大人になっても住みたい各務原市をめざし、まちづくりの目標や取組をまとめた「各務原市総合計画」を新たに作成したよ。



まちづくりを進めていくためには、すべての市民や市に関わる人たちが力を合わせて、「オール各務原」で取り組む必要があります！未来の各務原を支えるみなさん、この冊子を読んで、まちづくりに関心を持っていただき、身近なところから自分たちにできるまちづくりを一緒に考えましょう！

...総合計画ってなに？



総合計画ってなに？

総合計画とは？

めざすまちの姿やまちづくりの方針を決め、それを実現するための取組をまとめたものです。計画期間は10年間です。

総合計画は、「基本構想(P4)」、「基本計画(P5)」及び「実施計画(※1)」で構成します。

また、「財政計画」を別に定め、財政見通しと連動した計画とします。

どうやって作ったの？

市民アンケート、中高生アンケート、市民ワークショップ、若者ワークショップ、団体ヒアリングなどで沢山の市民から意見やアイデアを集め、学識者や様々な団体の代表者、市民からなる審議会で話し合いを重ね、「オール各務原」で作りました。

どうやって取り組むの？



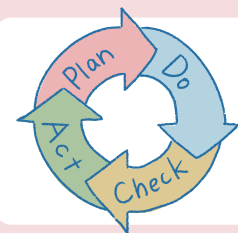
社会経済情勢の変化・課題を見据え、特に人口減少に打ち勝つための少子化対策を重点として、取組の方向性(※2)を示します。



持続可能なまちづくりの実現に向けて、「SDGs(持続可能な開発目標)」の理念や視点を踏まえます。



市民、自治会、各種団体、NPO、企業、行政等が連携し、「オール各務原」で取り組みます。



PDCAサイクルによる進捗管理を行い、中期財政計画と連動して取り組みます。

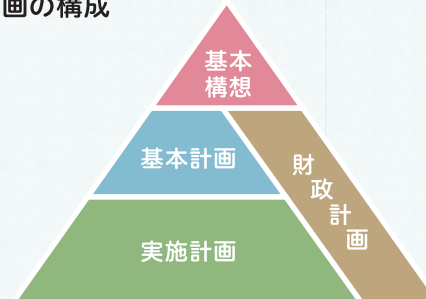
※1 実施計画は、基本計画で示した施策を実現するため、具体的な事務事業を示します。計画期間は3年間で、毎年度見直しを行います。

※2 人口減少・少子化対策を重点に、生活環境の充実や安全安心の向上、産業の活性化や子育て支援の充実などまちの魅力度をさらに高める取組の推進によって、特に子育て世代など若者の移住・定住を促進し、人口の増加を図ること、令和16(2034)年の目標人口140,000人をめざします。

各務原のまちづくりを進めていくための大切な計画だよ！



● 計画の構成



将来都市像(めざすまちの姿)



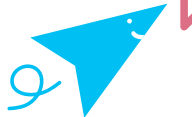
Q.めざすまちの姿ってなに？



A. 総合計画の「基本構想」で定める、10年後にめざす各務原市の「将来都市像」のことだよ。

基本構想では、それを実現するための「基本理念」などを示すよ！

ここからは
ぼくが答えるよ！



基本構想

将来都市像

もっと
みんながつながる
笑顔があふれる 元気なまち
～しあわせ実感 かかみがはら～

「もっと、みんながつながる」

これまで、市民、自治会、各種団体、NPO、企業、行政等がつながり、「オール各務原」でまちづくりに取り組むことで、目指すまちの礎を築いてきましたが、この先も、どのような状況下でも、「つながり」なくしてまちづくりを進めることはできません。

「もっと、笑顔があふれる元気なまちへ」

市民の幸せ、市民の笑顔を思い描きながら、このまちを守り、より良くしていくために、あらゆる新たな課題に対応していかなければなりません。先行きが不透明な時代だからこそ、「もっと、みんながつながる」ことで、「もっと、笑顔があふれる元気なまち」の実現を目指します。

基本理念

(将来都市像の実現を目指す上で大切にしたい、まちづくりへの想い)

誇り
～ひとを育む～

各務原を元気にする原動力である市民一人ひとりが各務原の「誇り」であり、将来を担う子どもたちは各務原の「宝」です。すべての市民が大きな可能性を持っています。可能性は夢となり、人生を豊かにします。人と夢を育み、一人ひとりが自分らしく輝き、また、子どもたちが心豊かでたくましく育ち、誰もが主役で、躍動できるまちづくりを進めます。



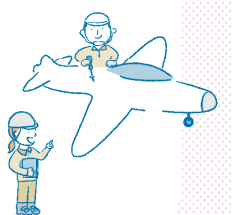
やさしさ
～くらしを守る～

笑顔があふれる元気なまちには、市民の「安全」と「安心」が欠かせません。子どもから高齢者まで、すべての市民が誰一人として取り残されることなく、いつまでも元気に、安心して暮らすことができる、やさしさにあふれたまちづくりを進めます。



活力
～まちを支える～

活力、魅力のあるまちには多くの人が集います。「各務原ならではの」、「各務原らしさ」をいつまでも継承しながら、まちのにぎわいと活力を支える基盤づくりを進めます。また、縮充(※)を意識しながら行財政運営を進め、どのような状況下にあっても安定した行政サービスが提供できる持続可能なまちづくりを進めます。



※人口減少下において、行政資源(ヒト・モノ・カネ)が縮小しても、様々な工夫により、多くの市民がサービスの充実感を得られるよう、その質の向上を追求すること。

Q.

もっと
みんながつながる
笑顔があふれる 元気なまち
～しあわせ実感 かかみがはら～

をつくるにはどうするの？



A. 基本構想で示した将来都市像を実現するため、各分野の基本方針と施策の方向性を基本計画に示すよ！

社会経済情勢の変化等に対応するため、
・前期基本計画を
令和7(2025)年度～令和11(2029)年度
・後期基本計画を
令和12(2030)年度～令和16(2034)年度
に区分して定めるよ！

前期基本計画は、次の考え方のもとで取り組みます。

「オール各務原」でまちづくりを進めます

「もっとみんながつながる 笑顔があふれる 元気なまち ～しあわせ実感 かかみがはら～」を実現するために、市民、自治会、各種団体、NPO、企業、行政が力を合わせて取り組みます。



分野にとらわれず「横断的な視点」でまちづくりを進めます

前期基本計画の9つの基本目標と各施策は、「横断的な視点」によりお互いに連携して最大の効果を生み出すよう取り組みます。

基本目標(まちづくりの具体的な目標)

- ① 《市民協働》
みんなが活躍する協働のまち
- ② 《出産・子育て・教育》
みんなで心豊かな子どもを育むまち
- ③ 《文化・スポーツ・生涯学習》
みんなが輝き彩りのあるまち
- ④ 《自然・環境》
みんなが守る自然豊かで美しいまち
- ⑤ 《健康・医療・福祉》
みんなが支えあい健やかに暮らせるまち
- ⑥ 《防災・防犯》
みんなが安全安心のまち
- ⑦ 《都市基盤整備》
みんなが快適に暮らせる住みよいまち
- ⑧ 《産業・交流》
みんなが創るにぎわいと活力のあるまち
- ⑨ 《行政》
みんなが「つなぐ」持続可能なまち

9つの目標を達成するために
まちでどんな取り組みが
行われているのか見てみよう！

ついてきて！

基本目標

1

みんなが活躍する協働のまち 《 市民協働 》

この基本目標でめざすまちの姿

「自分たちでまちをつくる」という意識の下、一人ひとりが個性や力を発揮し、多様な主体がお互いを信頼し協力し合う、協働のまち、つながりのあるまち

そのために取り組むこと

1.市民協働

- ① 対話によるまちづくり
- ② 協働によるまちづくり
- ③ まちづくりの担い手支援



まちづくりミーティング(※1)

ぼくたち市民の意見も
まちづくりに
反映されているんだね！

わたしもこの間、
地域のイベントに
参加したよ！



まちづくり担い手マッチング事業(※2)

2.地域コミュニティ

- ① 自治会の活性化
- ② 地域活動への参加促進

※1 まちづくりミーティング：市民と市長が、まちづくりについて意見交換を行う懇談会。自治会や小さな子どもを持つ親、様々な活動や仕事に携わる団体などを広く対象とし、市内各地で開催。

※2 まちづくり担い手マッチング事業：様々なテーマで活動している市民活動団体やクラブ・サークル、自治会、企業などが結びつき、きっかけをつくり、それぞれの得意なことやできることを提供しあうことで、地域の困りごとや課題などを地域で解決していく事業。

みんなで心豊かな子どもを育むまち 《出産・子育て・教育》

この基本目標でめざすまちの姿

地域社会全体で子どもを守り、子育て世代を支えることで、安心して子どもを産み、未来を担う子どもたちが学び、心豊かでたくましく成長することができるまち

そのために取り組むこと

1.子ども・子育て支援

- ① 出会いの機会の創出
- ② 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
- ③ 地域ぐるみの子育て支援体制の強化
- ④ 子育てを学ぶ場の充実
- ⑤ 子ども・子育て家庭への支援の充実
- ⑥ 保育サービス・幼児教育の充実



乳幼児健診

2.学校教育

- ① 確かな学力の育成
- ② 豊かな心と健やかな体の育成
- ③ 一人ひとりに寄り添うきめ細かな教育の推進
- ④ 地域資源を活用した教育の充実
- ⑤ 将来を見据えた学校施設の整備

タブレット端末を活用した授業が増えて学びが広がった！



タブレット端末を利用した授業風景

3.青少年健全育成

- ① 青少年育成活動の推進
- ② 家庭教育の支援
- ③ 体験学習の充実



通学路見まもり隊

みんなが輝き彩りのあるまち 《文化・スポーツ・生涯学習》

この基本目標でめざすまちの姿

文化芸術、スポーツ、学びを通して個性や可能性を広げ、また、年齢や性別、国籍などに関係なく、人権や多様性を尊重し、一人ひとりが自分らしく輝くまち

そのために取り組むこと

1.人権・平和

- ① 人権・平和の尊重
- ② 男女共同参画の推進
- ③ 多文化共生(※)の推進



多文化共生イベント

多文化共生イベントで海外の方と交流したよ！

いろんな講座やイベントがあるみたい！参加してみようかな

2.文化芸術

- ① 文化芸術活動の充実
- ② 文化財等の保存と活用



「清流の国ぎふ」文化祭2024
新作オペラ

ホッケーをはじめ
いろんなスポーツが
活発だね！



3.スポーツ

- ① スポーツ機会の創出
- ② 地域スポーツ活動の推進
- ③ スポーツ施設の充実
- ④ ホッケーの推進



かかみがはらシティマラソン

ぼくのおじいちゃんが、
毎月のクラブ活動が
楽しみって言ってる！

4.生涯学習

- ① 多様な生涯学習機会の創出
- ② 学びの成果の活用
- ③ 学びの場となる施設の整備
- ④ 図書館サービスの充実



クラブ・サークル発表会

※ 多文化共生：国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認めあい、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員としてともに生きて行くこと。

みんなで守る自然豊かで美しいまち 《自然・環境》

この基本目標でめざすまちの姿

かけがえのない各務原の豊かな自然環境やそれに囲まれた快適な生活環境を守り、次世代に継承するために、多様な主体が協働し、環境にやさしい低炭素・循環型のまち

そのために取り組むこと

1.自然環境

- ① 環境教育の充実
- ② 生物多様性(※1)の保全



こども環境教室

こども環境教室、
小学校の頃行ったな～

CO₂削減のために
おうちでどんなことが
できるかな

2.脱炭素社会(※2)

- ① 地球温暖化(※3)対策の推進



公共施設の再エネ設備

一人ひとりがごみの量を
減らす意識を持つことが
大切だね!



3.循環型社会(※4)

- ① 循環型社会の形成
- ② 廃棄物の適正処理



食品ロス削減啓発イベント

4.生活環境

- ① 地下水の保全・管理
- ② 生活環境の保全
- ③ 生活排水対策の推進
- ④ 人と動物の共生



環境美化活動の日

各務原を
ずっと美しいまちに
していきたいね!

※1 生物多様性:様々な生態系が存在すること並びに生物の種間及び種内に様々な差異が存在すること。

※2 脱炭素社会:温室効果ガスの排出量と吸収量との均衡が保たれた社会。

※3 地球温暖化:CO₂などの温室効果ガスの大気中への蓄積が主原因となって地球全体の気温が上昇する現象のこと。

※4 循環型社会:大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わるものとして提示された概念で、「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」のこと。

みんなで支えあい 健やかに暮らせるまち 《健康・医療・福祉》

この基本目標でめざすまちの姿

子ども、高齢者、障がいのある人もない人も、すべての市民が住み慣れた地域でつながり、支え合い、生涯にわたって健康でいきいきと幸せに暮らせるまち

そのために取り組むこと

1.健康づくり

- ① 健康寿命(※1)の延伸
- ② 一人ひとりの自主的な健康づくりの促進
- ③ 食と口腔衛生を通じた健康づくり
- ④ こころの健康づくり



フレイル(※2)予防ウォーキング

おばあちゃんと
ウォーキングしよう!

気軽に相談できる
病院があると安心だね!

2.地域医療

- ① 地域医療体制の充実
- ② 感染症対策の強化

健康フェスティバル
お薬相談コーナー

3.地域共生社会

- ① 地域福祉活動の推進
- ② 包括的な支援体制の整備
- ③ 権利擁護の推進
- ④ 生活困窮者自立支援施策の充実



福祉体験学習

福祉体験学習で
相手の立場になって
考える大切さを学んだよ

おじいちゃんも
毎日いきいきと
生活してるよ!

5.障がい児者支援

- ① 障がい児者の自立支援促進
- ② 障がい児者の社会参加促進
- ③ 障がい児者施設の充実

障がい者アート展
(ありのまま展)

いろんな活動の場が
設けられているんだね

4.高齢者支援

- ① 高齢者の生きがい・働きがい
- ② 認知症対策の推進
- ③ 地域包括ケア(※3)体制の深化・推進
- ④ 介護保険制度の適正な運用



人生アルバム

※1 健康寿命:介護を受けたり、病気で寝たきりになったりせずに、自立して健康に生活できる期間。

※2 フレイル:frailtyが語源で「虚弱」という意味。加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し日常生活動作に障がいが見えてきた状態。

※3 地域包括ケア:団塊の世代(昭和22(1947)年～24(1949)年に生まれた世代)が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、利用者のニーズに応じ、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される状態のこと。

みんなで築く安全安心のまち 《防災・防犯》

この基本目標でめざすまちの姿

市民の安心を脅かす災害や犯罪、交通事故等に対して、自助・共助・公助によって
 平時から暮らしの安全を確保することで、誰もが安心して暮らせるまち

そのために取り組むこと

1.防災・減災(※)

- ① 家庭における防災・減災対策の促進
- ② 地域防災力の向上
- ③ 災害対応力の強化
- ④ 災害に強い都市づくりの推進

災害が起こったときの
 行動を家族で
 話し合っておこう



防災教室

消火器やAEDの場所を
 確認しておこう！

2.消防・救急

- ① 消防力の維持・強化
- ② 消防団の活動支援
- ③ 防火対策の推進
- ④ 救急・救助体制の充実



救命救急講習

いろんな種類の
 相談ができることを
 知らなかった！

3.交通安全・防犯

- ① 交通安全意識の啓発
- ② 子ども及び高齢者の交通安全教育の推進
- ③ 通学路の安全対策
- ④ 防犯活動の推進



交通安全教室

4.市民相談

- ① 消費者保護の推進、知識の普及啓発
- ② 各種相談窓口体制の充実



市民相談

※ 減災：災害による被害をできるだけ小さくする取組のこと。

みんなが快適に暮らせる 住みよいまち 《都市基盤整備》

この基本目標でめざすまちの姿

都市と自然が調和した各務原の都市基盤
 のもと、ハード・ソフト両面で、その利便性
 や強みをさらに活かし、暮らしの質を高
 め、便利で快適性の高い住みよいまち

そのために取り組むこと

1.都市活力

- ① 適正な土地利用の推進
- ② 魅力的なまちの創出
- ③ 公園の活用と緑化の推進
- ④ 空き家の利活用と適正管理の推進
- ⑤ 岐阜基地周辺環境の整備



マーケット日和

近くの公園でいろんな
 イベントが行われているよ

家の近くの道が
 整備されていたよ！

2.道路

- ① 広域幹線道路の整備
- ② 市内幹線道路・生活道路の整備
- ③ 橋りょう等の道路構造物の点検と管理



広域幹線道路

大雨でも
 これがあれば
 安心だね

3.流域治水(※1)

- ① 河川の適正管理
- ② 雨水排水対策の推進



雨水調整池

いろんな移動手段
 があるんだね！

5.公共交通

- ① 公共交通ネットワークの維持
- ② ふれあいバス(※2)・チョイソコ(※3)の運行

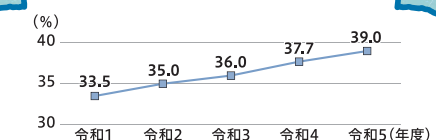


ふれあいバス

4.上下水道

- ① 安全安心な水質の確保
- ② 災害に強い水道管の整備
- ③ 公共下水道(汚水)の整備及び維持管理

水道管路の耐震化率の推移



有機フッ素化合物や
 地震への対策が
 大切だね

※1 流域治水：気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、集水域(雨水が河川に流入する地域)から氾濫域(河川等の氾濫により浸水が想定される地域)にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方。

※2 ふれあいバス：平成12(2000)年から市が運行しているコミュニティバス。

※3 チョイソコ：2年間の実証後、令和4(2022)年に本格運行を開始した予約制の乗合交通。「チョイソコかかみがはら」は、鵜沼南と須衛・各務・八木山エリアで運行。

みんなで創る にぎわいと活力のあるまち 《産業・交流》

この基本目標でめざすまちの姿

多くの人々が希望を持って働き、地域を支える産業が活性化し、活力を生み出すとともに、各務原の様々な資源が交流を創り出し、にぎわいあふれる元気なまち

そのために取り組むこと

1.工業

- ① 企業の誘致と競争力向上
- ② ものづくりの高度化と生産性向上
- ③ 持続可能なものづくりの推進

県下ナンバーワンのものづくりのまち!

新しいお店が増えるといいな



自動車の製造工程

小さい頃から
美味しいにんじんを
いっぱい食べてるよ!

3.農業

- ① 農地の効率的な利用と担い手の育成支援
- ② 農産物の生産支援
- ③ 農業基盤整備の推進
- ④ 森林の維持保全



各務原にんじん

将来、各務原で
働きたい!

4.雇用

- ① 雇用対策の強化
- ② 次世代を担う人材の育成支援
- ③ 多様な人材の活躍促進



空き店舗ツアー

空宙博には
何回も行ってるよ!



ものづくり見学事業

5.観光・交流

- ① 観光資源の充実
- ② 広域観光連携の推進
- ③ 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の充実



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(空宙博)

みんなでつなぐ持続可能なまち 《行財政》

この基本目標でめざすまちの姿

限られた行政資源で、効率的かつ効果的な行財政運営を行い、社会経済情勢の変化、複雑・多様化する市民ニーズにも柔軟に対応できる持続可能なまち

そのために取り組むこと

1.行政運営

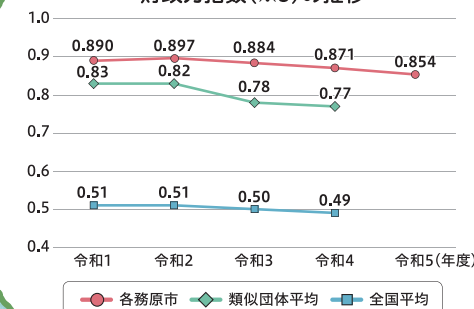
- ① 職員の人材育成
- ② 行政ニーズの多様化に応じた組織体制の構築
- ③ 自治体DX(※1)の推進
- ④ 適正な事務事業の遂行
- ⑤ 公共施設マネジメント(※2)の推進
- ⑥ 自治体間の連携の推進

高齢の方もデジタル技術を使いこなせるような
取り組みが行われているんだね



高齢者スマホ教室

財政力指数(※3)の推移



これからも財政が安定した
各務原が続くといいな

2.財政運営

- ① 財源確保の推進
- ② 計画的な財政運営

3.広報・ シティプロモーション(※4)

- ① 情報発信の充実
- ② シティプロモーションの推進

各務原の魅力が
いろんなかたちで
発信されてるね



市PR動画、シティプロモーションブック

※1 DX(デジタル・トランスフォーメーション):「進化したデジタル技術の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること」という概念。単なるデジタル化ではなく、デジタル技術の活用による新たなサービス・価値の提供等を通して、制度や組織文化なども変革していくような取組を指す。

※2 公共施設マネジメント:地方公共団体等が保有し、又は借り上げているすべての公共施設やインフラを自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する取組のこと。

※3 財政力指数:地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

※4 シティプロモーション:まちに関わるすべての人のまちへの誇りや愛着などを醸成するため、市の特性に根ざした良好な都市イメージを発掘・創出し、内外へ発信する取組。